

加古川・高砂支部は7月6日、国の福祉制度などを学ぶ研究会「知つて得する医療・福祉の役立つ制度」(講師:神戸女子大学講師 阿江善春先生)を開催し、医師・歯科医師、スタッフなど64人が参加した(前号既報)。加古川中央市民病院の医療ソーシャルワーカーの作田紫穂氏と、かわぐち腎泌尿器科・内科クリニック受付の富森野湖氏から寄せられた感想を紹介する。

感想文① 患者さんに共感し一緒に考えることが大切

私は、ございますが、急性期病院のソーシャルワーカーとして4月から勤務しております。まだ数ヶ月しか経っておりませんがその中でも、患者さんや家族の不安を受け止め、どのように支援をしたら良いのか日々考えながら支援をしております。

今回は、相談の内容で最も問い合わせが多い社会制度について復習をし、身につけることを目的として参加しました。講師である阿江先生の体験談から、3福祉+公的扶助+5保険を利用する場面や、細やかな注意点等の解説がありました。

その中でも一番印象に残った言葉は、「患者さんに何かひとこと声をかけて、一緒に考え動いていく」という言葉です。今まで、面接をしてアセスメントをして支援をしていくという一方的な気持ちで患者さんと接していたように思います。そうではなく、もつと患者さんへ興味を持つて話を聞き、悩

みや今まで感じてこられた想いを共感し、一緒に考えていくことが重要だと考えました。また、患者さんが今までどんな人生を送つて来られたのか、しっかりと耳を傾けて話を聞き背景を理解することで、支援に深みが増すと感じました。

今回の研修を通じて制度の概要についてだけでなく、これからもソーシャルワーカーとして働く上で必要な価値観についても学ばせていただきました。明日からまた

お伝えできる機会があれば、ぜひお声かけしたいと思いました。ベストの答えではなくても、ベターナ提案など、少しでも患者様の幸せのためにお役に立てることができるように、もっと理解を深めていきたいと思います。

感想文② 患者の幸せのために役立てたい

私は、クリニックの受付をしており、日々患者様と向き合っている中、今回学んだことを少しでもお伝えできる機会があれば、ぜひお声かけしたいと思いました。ベストの答えではなくても、ベターナ提案など、少しでも患者様の幸せのためにお役に立てることができるように、もっと理解を深めていきたいと思います。

医療・福祉の役立つ制度を学ぶ



講師の阿江善春先生

【研究会・感想文】

加古川支部ニュース

No. 264
2019年9月15日

県会
兵保
庫医
協会

発行

(連絡先) 神戸市中央区海岸通一丁目十三
神戸フコク生命海岸通ビル五階
電話〇七八(三九三)一八〇一

兵庫県保険医協会 加古川・高砂支部

(加古川中央市民病院 医療ソーシャルワーカー 作田 紫穂)

加古川・高砂支部ニュースへの投稿を募集しています

支部ニュースへの投稿を募集しています。日常診療にかかわることや、主張、趣味のお話などお寄せください。



(加古郡 かわぐち腎泌尿器科・内科クリニック 受付 富森野湖)

TEL 078-393-1840 / FAX 078-393-1820
e-mail yamada-t@doc-net.or.jp 担当: 山田まで

兵庫県保険医協会加古川・高砂支部 第38回支部総会のご案内

ACPご本家 大川 薫先生 講演

もしものための話し合い

～ それぞれの価値観に根ざした役割の再考 ～

日 程 10月19日(土) 午後3時30分～ 参加費無料

場 所 加古川プラザホテル どなたでもご参加いただけます

加古川市加古川町溝之口 800 TEL:079-421-6012

◆記念講演 午後4時～6時

もしものための話し合い～ それぞれの価値観に根ざした役割の再考 ～

(アドバンス・ケア・プランニング(ACP)の講演と「もしバナカード™体験」)

講演：亀田総合病院 在宅診療科部長・地域医療支援部長兼務

一般社団法人 iACP 理事 大川 薫 先生

お問い合わせは担当事務局 山田・佐々木まで TEL. 078-393-1840



2013年にアドバンス・ケア・プランニング(ACP)の市民啓発活動を開始、2016年「もしバナカード™」を出版、現在では診療圏以外でも活動しています。

本講演では、「もしバナカード™」を体験していただきながら、ACPの歴史的な経緯、医療における意思決定支援の変遷、援助職による意思決定支援の再考、代理意思決定についてお話をさせていただきます。医療職として、家族の代理決定者として、そして“自分ごと”としてACPについて一緒に考えてみましょう。(大川 薫 記)

大川 薫(おかわ かおる): 1998年福井医科大学卒業。横浜市大附属病院、亀田総合病院家庭医診療科を経て、2007年亀田総合病院在宅診療科、現在に至る。所属学会：日本プライマリ・ケア連合学会、日本内科学会、日本緩和医療学会、日本外来小児科学会、日本在宅医学会。

切り取らずにこのままFAXして下さい

加古川・高砂支部第38回総会 FAX 078-393-1820 までご返信下さい

◇総会議事 (午後3時30分～3時50分)...

□出席 □欠席(議事の一切を議長に委任します)

◇記念講演 (午後4時～6時)...

□出席 出席人数()人 □欠席

◇懇親会 (午後6時15分～) 参加費無料

□出席 出席人数()人 □欠席

[加古川市・高砂市・加古郡] 医療機関名 []

お名前[] 電話[] - - []

協会評議員選挙の公示

【役員と定数】 協会評議員： 5人、 協会予備評議員 2人

【任期】 2年

【改選日時】

10月19日(土) 加古川・高砂支部 第38回総会
会場：加古川プラザホテル

立候補届出の方法

立候補希望者・推薦希望者は、協会事務局までお申し出ください。用紙をお届けします。「立候補届」に必要事項を記入の上、事務局へ持参または郵送ください。締め切りは10月12日(土)正午です。

☆ 支部幹事会だより ☆



9月5日(木) 午後7時～於 加古川商工会議所会議室

<報告> 組織拡大、医療情勢、市議会請願、第38回支部総会準備、今後の支部企画について討議しました。

<10月日程> 幹事会には、会員の先生はどなたでもご参加いただけます！！

10月31日(木) 午後7時～於 加古川商工会議所 会議室

お問い合わせは、TEL 078-393-1840 FAX 078-393-1820 担当：山田・佐々木まで

※1月からの制度改善でもっとよくなりました！
改善①最高保障額を6000万円に引き上げました
改善②保険料を平均20%引き下げました

グループ保険

毎年高配当を維持 今年は5.4%配当
最高6000万円の高額保障配偶者も1000万円セット加入+医師による診査なし／最長75歳まで保障

最高保障額1億2000万円に!
協会グループ保険 新グループ保険
6000万円 + 6000万円

※4月からの制度改善でさらによくなりました！
改善①最高保障額を6000万円に引き上げました
改善②掛金をさらに引き下げました

新グループ保険

掛金負担なしで先進医療保険の加入OK!
配偶者セット加入は最高3000万円/掛金は協会グループ保険より低廉／こども加入特約あり／1年毎に剩余金が生じた場合、配当金あり

医師・歯科医師の信頼にこたえて50周年
積立金総額1兆2千億円、加入者数5万3千人
中長期の資産運用にお勧めします！

保険医年金

年金保険なのに自在性が魅力！
・1単位で解約・中断・再開が可能
・事前に満期日の指定は不要(最長80歳まで)
・受取方法は受給時に選択(10～20年確定年金・括受取)
・万一の時はご遺族に全額給付
「月払」1万円～30万円、「一時払」50万円～2000万円
予定期率 ※2018年度は上乗せ配当と合わせて
1.259% 配当率は1.444%でした

保険医年金は保険会社が元利合計を内建てで保証する年金保険です。ご加入者が為替変動リスクを負う外貨建て保険ではありません。

医事紛争の備えは必須です

医師賠償責任保険

院内の事故による賠償費用、弁護士費用等の訴訟費用、応急手当の費用等

自動車保険・火災保険の団体割引き、医療保険・ガン保険もお問い合わせください。



8月1日から制度改善 もつといい制度に
改善①給付を受けた方も増口できます
改善②非常勤の方も加入しやすくなりました

休業保障制度

・割安な掛金が満期まで上がりません
・最長75歳まで730日の充実保障
・脱退給付金あり/掛け捨てではありません
・うつ病等の精神疾患、認知症も給付
・自宅療養、代診をおいても給付
・弔慰・高度障害給付あり
・他制度の給付に関係なくお支払い

「休業保障制度」の上乗せ補償に！

所得補償保険

医療機関のスタッフも加入OK／入院は1日目～、自宅療養は5日目～補償／再発の場合も含めて延算1000日まで補償／うつ病等の精神疾患、認知症も補償／代診をおいてもお支払い／連続休業は最長2年補償

秋の共済制度普及 好評受付中！ お問合せは共済部まで ☎ 078-393-1805